

2025年4月9日

各位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口 雄二
広報委員会
委員長 宮地 千尋

「2025年度 医療DX人材育成プログラム」開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省においては、医療DXの実現に向け「医療DXの推進に関する工程表」に基づき、①全国医療情報プラットフォームの創設、②電子カルテ情報の標準化等、③診療報酬改定DXを3本の柱とし、取組が進められています。

全日本病院協会では、医療機関において医療DX推進に対応できる人材の育成事業として、自院の状況に応じた院内の情報整備計画などをベンダーに依存せず自院で作成・実行できる人材を育成することを目的に、昨年度に引き続き「医療DX人材育成プログラム」を開講することといたしました。

今回は、院内DXを推進するために必要な病院DX推進リーダーの養成を目指し、

- (1) 生成AIの活用方法
- (2) オンプレミスからクラウドネイティブへの移行
- (3) 中小病院でのICT活用事例紹介

を重点項目とし、体系的に講義を行う予定としております。

本プログラムは、Zoomを利用したオンラインライブ形式で実施いたします。

1病院につき3名までの受講を可能とし、受講対象者は、①院内システム担当者、②自院の業務フローを熟知した医療職、③経営に関わる方のチームで参加いただくことを推奨しております。

また、本プログラムの所定の課程（全10回の内8回以上の出席、3回の確認テスト合格）を修了した受講者に対し、「全日本病院協会認定 医療DX責任者」として認定し、「修了証」を授与いたします。

なお、本プログラムは、厚生労働省人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」の対象講座となっております。助成金申請手続きの上、支給要件を満たした場合、研修経費や研修期間中の賃金の一部等の助成を受けることが可能です。

詳細については、添付資料及び全日病ニュース3月15日号に掲載したプログラム概要解説の記事をご高覧いただき、ご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

全日病ニュース3月15日号3面：2025年度医療DX人材育成プログラム解説

URL：https://www.ajha.or.jp/mail_tmp/250404/250404_2.pdf

各医療機関におかれましては、業務ご繁忙中のことと拝察いたしますが、関係者の受講につき、格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

「2025年度 医療DX人材育成プログラム」実施要領

1. 主 催：公益社団法人 全日本病院協会
2. 共 催：一般財団法人 日本医療教育財団
一般社団法人 介護・医療・見える化・効率化協会
3. 開催日時：2025年7月10日（木）～2025年11月27日（木） 全10回
※開催スケジュールおよびプログラムについては「別紙」をご参照ください。
4. 開催方法：「WEB」（Zoom）によるLIVE配信形式
※メールにてZoomでの参加に必要なURL等を送付いたします。
Zoomでのご参加にあたり、「5. WEB受講環境」をご参照ください。
5. WEB受講環境
 - Zoomへの参加にはインターネット環境が必須になります。
 - 快適な視聴状況を保つため、安定したインターネット接続（有線LAN推奨）で
ご参加ください。
 - ※無線LAN（Wi-Fi）接続による受講トラブルが数多くございます。
やむを得ず、無線LAN（Wi-Fi）接続でご参加される場合、必ず容量制限の
ない環境でご参加ください。無線LAN（Wi-Fi）接続により、受講トラブル
が発生した場合、責任は負いかねますので、ご了承ください。（接続不良による欠
席扱い含む）
 - ※出欠はZoomのログや確認テストで確認いたしますので、1名につき1台のパソコン等
通信端末をご用意ください。スマートフォンによる受講はできる限りご遠慮ください。
6. 受講料 会 員：250,000円（税込）／1医療機関
非会員：500,000円（税込）／1医療機関
※1医療機関につき3名まで受講可。
※複数名の受講を希望の場合は、1名ずつ受講者情報が必要となります。
（振込については医療機関ごとに入金）
7. 定 員：150医療機関（最大450名） ※先着順
8. 修了認定：所定の課程（全10回の内8回以上の出席、3回の確認テスト合格）を
修了した受講者に対し、「全日本病院協会認定 医療DX責任者」として認定し、
「修了証」を授与いたします。

9. 申込方法

- ①全日本病院協会ホームページ (<https://www.ajha.or.jp/>) より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面 (https://www.ajha.or.jp/seminar/index.html#other_250710) をお開き下さい。
- ②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。
※送信後、ご登録頂いた事務連絡担当者メールアドレスへ事務連絡メールが届きますのでPCからのメールを受信できるアドレスを記入してください。
- ③事務連絡担当者のメールアドレスへ振込先等を記載した参加確定・入金依頼メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、受講費を指定期日までにお振込ください
- ④厚生労働省人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」を活用する場合は、6月9日（月）までに所定の申請書類を各都道府県労働局窓口までご提出いただく必要があります。申請方法については申込受付メールに記載されたURLより、「人材開発支援助成金の申請方法」をご参照ください。

10. 申込締切日：2025年5月16日（金） ※定員に達し次第、締切となります。

11. 取消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記問い合わせ先のメールアドレスまでご連絡ください。
※ご入金後の参加費返金はいたしませんのでご了承ください。

12. その他

- ・当日、受講できない場合は、必ず研修担当者までメールにてご連絡ください。
ご連絡がない場合は、自己都合による欠席として扱います。
- ・参加申込の際にお送りいただいた個人情報は適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。
- ・2025年度医療DX人材育成プログラムの概要について、講座運営責任者が解説した記事が全日病ニュース3月15日に掲載されておりますので、ご参照ください。

URL：https://www.ajha.or.jp/mail_tmp/250404/250404_2.pdf

【問い合わせ先】

公益社団法人 全日本病院協会 事務局（広報委員会担当：濱本、半田）

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11階

E-Mail：ajha-soumu@ajha.or.jp

2025年度 医療DX人材育成プログラム

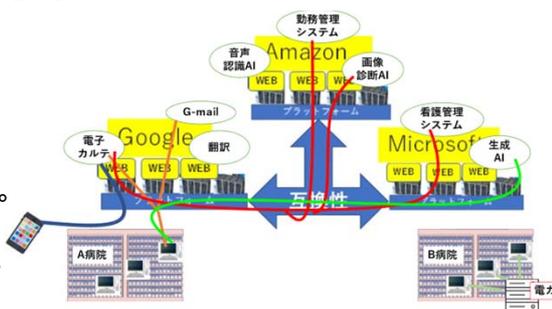


本年度は、医療DX推進の要となる人材「コンダクター」の育成と生成AIの活用などによる業務の効率化を目指し、所定の課程を修了した受講者を「全日本病院協会認定 医療DX責任者」として認定いたします。条件を満たせば、厚生労働省 人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」も活用することができ、研修費用を大幅に軽減することが可能です。

生成AIの活用方法など、生産性向上の中核を担う人材育成

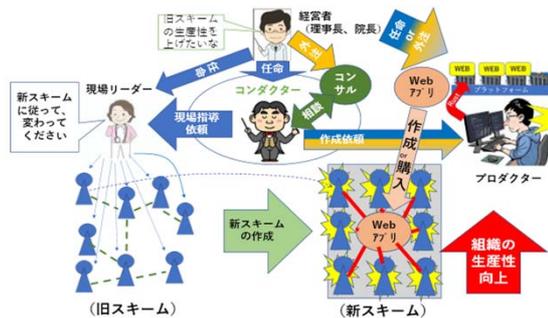
一般的な病院システムから図1に示す人工知能と安全で安価に繋がるクラウドネイティブシステムへの移行を行う際に、図2に示す自院のワークフローとクラウドネイティブの両方を的確に理解しているコンダクター（指揮者）がいて初めて生産性を向上することが可能となります。本プログラムでは、この指揮者に相当する人材の育成を行い、国が推進する標準電子カルテ、クラウドネイティブ電子カルテの特性や、モバイル、RPA導入の功罪や手順などを正確に理解することによって、将来の病院情報システムの導入（リプレイス）で大きな節約、無駄な労力を減らすことが期待できます。今年初頭、国は病院医療情報システムの整備をクラウドネイティブで進める方針を打ち出しました。そこで本プログラムでは、次の項目に重点を置いて講義を行います。

【図1】クラウドネイティブシステムのイメージ



1. 生成AIの活用方法などの講義の強化
2. オンプレミスからクラウドネイティブへの移行強化
3. 中小病院でも実現可能なICT活用事例の紹介

【図2】組織の動き



【関連記事】全日病講習会 2025年度医療DX人材育成プログラム解説
「日本の病院情報システムの大きな転換の道標となる講座」
(全日病ニュース2025年3月15日号)

https://www.ajha.or.jp/mail_tmp/250404/250404_2.pdf



助成金活用で研修費用を大幅軽減！

本プログラムは、厚生労働省 人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」の対象講座となっており、助成金活用で研修費用を大幅に軽減できます。申請条件を満たせば、**最大で「277,400円」の補助が受けられます。***1
(受講料は一括前払いでお支払いいただきますが、研修全日程終了後に助成金支給申請の手続きを行うことで施設規模や受講実績等に
応じた研修経費や賃金の一部等の助成を受けることが可能です。)

※1 施設規模100人以下(中小企業区分)の事業者より3名が受講し、全員が総研修時間(30時間)を欠席することなく受講した場合(裏面参照)

研修日程

2025年7月10日～11月27日(全10回)

研修方式

同時双方向型のオンライン研修 (Zoom)

※本プログラムはEラーニング形式の研修ではございませんので、賃金助成を受けるためには右記の研修スケジュール(開催日時)通りにご受講いただく必要がございます。

受講料 <3名までご受講いただけます>

250,000円(会員病院) / 500,000円(非会員病院)

※条件を満たせば助成金が活用でき、研修費用を大幅に軽減してご受講いただけます！
(詳しくは裏面をご参照ください)

研修スケジュール

開講回	開催日時		カリキュラム(予定)
第1回	2025年 7月10日(木)	13:00 ~ 16:00	IT基礎
第2回	2025年 7月24日(木)	13:00 ~ 16:00	DX基礎
第3回	2025年 8月 7日(木)	13:00 ~ 16:00	セキュリティ
第4回	2025年 8月21日(木)	13:00 ~ 16:00	システム設計・デザイン
第5回	2025年 9月11日(木)	13:00 ~ 16:00	ネットワーク
第6回	2025年 9月25日(木)	13:00 ~ 16:00	モバイル技術 モバイルセキュリティ
第7回	2025年10月 9日(木)	13:00 ~ 16:00	AI技術の活用
第8回	2025年10月23日(木)	13:00 ~ 16:00	DX応用① ノーコード・ローコード概論
第9回	2025年11月13日(木)	13:00 ~ 16:00	DX応用② 地域連携の技術論
第10回	2025年11月27日(木)	13:00 ~ 16:00	総括

本研修のお申込み・ご不明点につきましては、下記までご連絡ください。

公益社団法人 全日本病院協会 事務局 (広報委員会担当)

TEL:03-5283-7441 E-Mail: ajha-soumu@ajha.or.jp

厚生労働省 人材開発支援助成金 (事業展開等リスクリング支援コース)

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。「事業展開等リスクリング支援コース」では、新たな事業の立ち上げなど事業展開等に伴い必要となる知識および技術を習得させるための訓練を助成の対象にしています。

厚生労働省 人材開発支援助成金
事業展開等リスクリング支援コースの詳細はこちら
<https://www.mhlw.go.jp/content/11800000/001477166.pdf>



人材開発支援助成金 シミュレーション

※受講料250,000円の場合

施設規模 ^{※1}	経費助成	賃金助成	助成金合計	受講料ー助成金合計
100人以下 中小企業区分	(1人あたり受講料の75%) <small>(受講料÷受講人数×助成率)×受講人数 100円未満切捨</small> 187,500円 ※受講人数が3人の場合…187,400円	(1,000円×30時間 ^{※2} ×受講人数) 3人の場合… 90,000円	277,400円	▲27,400円
		2人の場合… 60,000円	247,500円	2,500円
		1人の場合… 30,000円	217,500円	32,500円
100人超 大企業区分	(1人あたり受講料の60%) <small>(受講料÷受講人数×助成率)×受講人数 100円未満切捨</small> 150,000円 ※受講人数が3人の場合…149,900円	(500円×30時間 ^{※2} ×受講人数) 3人の場合… 45,000円	194,900円	55,100円
		2人の場合… 30,000円	180,000円	70,000円
		1人の場合… 15,000円	165,000円	85,000円

※1 施設規模(企業区分)の判定については、全プログラム終了後に各都道府県労働局へ提出する支給申請書類の内容により決定します。

※2 本プログラムの総研修時間(実訓練時間)は30時間を予定しております。[各回3時間×10回実施]

上図の受講人数とは、人材開発支援助成金の受給要件を満たしている受講生の人数を表します。[実訓練時間数の8割以上(24時間以上)であることが必要] 実訓練時間数が8割未満の受講生は人材開発支援助成金の支給対象にはなりません。[上図の受講人数にカウントできません]

人材開発支援助成金 手続きの流れ

申請の前提 (支給要件)

- 支給対象となる事業主・労働者のチェック
 - ・社内の職業能力開発推進者の選任
 - ・社内の事業内職業能力開発計画の策定 など

相談

各都道府県労働局
またはハローワーク

人材開発支援助成金(事業展開等リスクリング支援コース)の詳細につきましては、各都道府県労働局またはハローワークへ直接お問い合わせください。

また、本プログラムの助成金申請支援担当窓口を下記の通り設置し、申請書類の記入等に関するご支援もさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

① 訓練実施計画届の提出

- 各種様式(様式第1-1号など)の作成
- 各種様式に必要な書類を添えて各都道府県労働局へ提出
※提出期限: 2025年6月9日(月) 厳守
※申請手続きは雇用保険適用事業所単位もしくは本会社がまとめて行うことも可能

提出

② 訓練の実施等

- 医療DX人材育成プログラムの実施(全10回)
※実施期間: 2025年7月10日~11月27日

③ 支給申請書の提出

- 訓練終了日の翌日から起算して2か月以内に「支給申請書(様式第4-2号)」と必要な書類を労働局に提出

提出

④ 助成金の支給決定または不支給決定

支給審査の上、支給・不支給を決定
(審査には時間を要します)

支給・不支給
の通知

公益社団法人 全日本病院協会
2025年度 医療DX人材育成プログラム
【人材開発支援助成金に関する問合せ先】

<助成金申請支援窓口>

一般財団法人 日本医療教育財団

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-9

駿河台フジビュービル6F

E-Mail: kyouiku@jme.or.jp

※2025年度より窓口のメールアドレスを変更いたしました

人材開発支援助成金の手続き

2025年度 全日本病院協会 医療DX人材育成プログラム

第1回	7月10日 (木)	13:00 ~ 16:00	13時00分 - 13時20分	受講ガイダンス プログラム受講について	①プログラムの進め方 ②Zoom受講について ③認定要件 ほか	小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)
			13時20分 - 14時45分	総論講義	医療DXの現状 (世界と日本)	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授)
			14時45分 - 14時55分	休憩		
			14時55分 - 15時45分	各論講義		小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)
			14時55分 - 15時45分	D X 基礎① I T 基礎	①Web ②ソーシャルサービス ③電子メール ④業務システム (VDI等) ⑤教育システム (e-ラーニング)	
			15時45分 - 15時55分	第1回講義テスト	(第1回の講義テスト実施)	
第2回	7月24日 (木)	13:00 ~ 16:00	15時55分 - 16時00分	テスト解説	(第1回講義テストの解説)	
			13時00分 - 14時20分	特別講義	国のDX戦略	内山 博之 (厚生労働省 医療情報審議官)
			14時20分 - 14時30分	休憩		
			14時30分 - 14時40分	前回 (第1回) 講義内容振り返りテスト	(第1回の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時40分 - 15時40分	各論講義		小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)
			14時40分 - 15時40分	D X 基礎② D X 基礎	①クラウド ②IoT ③診療情報データ基盤 (医療DX令和ビジョン2030) ④AI ⑤マルチデバイス (i.モバイル、ii.タブレット、iii.PC)	
第3回	8月7日 (木)	13:00 ~ 16:00	15時40分 - 15時50分	第2回講義テスト	(第2回の講義テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第1回講義内容振り返りテスト、第2回講義テストの各解説)	
			13時00分 - 14時10分	総論講義	セキュリティ	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授)
			14時10分 - 14時20分	休憩		
			14時20分 - 14時30分	前回 (第2回) 講義内容振り返りテスト	(前回 (第2回) の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時30分 - 15時40分	各論講義		小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)
第4回	8月21日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時30分 - 15時40分	D X 基礎③ セキュリティ	①ゼロ・トラスト ②物理セキュリティ・論理セキュリティ ③EPS (エンド・ポイント・セキュリティ)	
			15時40分 - 15時50分	第3回講義テスト	(第3回の講義テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第2回講義内容振り返りテスト、第3回講義テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義	オンプレミスからクラウド・ネイティブへ(1)	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授) 土谷 明男 (医療法人社団葛西中央病院 理事長)
			14時30分 - 14時40分	前回 (第3回) 講義内容振り返りテスト	(前回 (第3回) の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時40分 - 14時50分	休憩		
第5回	9月11日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 基礎④ システム企画・デザイン	①システム企画の基礎 ②システムデザイン (設計) の基礎 ③I T戦略の立て方	
			15時40分 - 15時50分	第1回確認テスト	(第1回~第4回の内容を基にした確認テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第3回講義内容振り返りテスト、第1回確認テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義	オンプレミスからクラウド・ネイティブへ(2)	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授) 東 大里 (医療法人正幸会 正幸会病院 理事長) 山崎 照夫 (D&Dメディカルジャパン(株) 代表取締役)
			14時30分 - 14時40分	前回 (第4回) 講義内容振り返りテスト	(前回 (第4回) の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時40分 - 14時50分	休憩		
第6回	9月25日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 基礎⑤ ネットワーク	①ネットワーク基礎 ②インターネット ③モバイル・ネットワーク ④ローカ・ネットワーク (LAN)	
			15時40分 - 15時50分	第5回講義テスト	(第5回の講義テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第4回講義内容振り返りテスト、第5回講義テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義	モバイル立ち上げから運用まで	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授) 佐伯 潤 (社会医療法人石川記念会 HITO病院)
			14時30分 - 14時40分	前回 (第5回) 講義内容振り返りテスト	(第5回の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時40分 - 14時50分	休憩		
第7回	10月9日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 基礎⑥ モバイル技術、モバイルセキュリティ	①モバイル・デバイスの選定、導入 ②モバイル・ネットワーク ③モバイル・セキュリティ ④モバイル・デバイス運営方針・計画のルール化 (規定化)	
			15時40分 - 15時50分	第6回講義テスト	(第6回の講義内容振り返りテスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第5回講義内容振り返りテスト、第6回講義テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義	生成AIの活用(1)	長 英一郎 (東日本税理士法人 代表)
			14時30分 - 14時40分	休憩		
			14時40分 - 14時50分	前回 (第6回) 講義内容振り返りテスト	(前回 (第6回) の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
第8回	10月23日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 基礎⑦ AI技術の活用について	①テクノロジーの理解と活用方法 ②コミュニケーションスキルの強化 ③セキュリティとプライバシーの重要性	
			15時40分 - 15時50分	第2回確認テスト	(第5回~第7回の内容を基にした確認テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第6回講義内容振り返りテスト、第2回確認テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義	生成AIの活用(2)	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授) 藤井 将志 (特定医療法人谷田会 谷田病院)
			14時30分 - 14時40分	前回 (第7回) 講義内容振り返りテスト	(第7回の講義内容を基にした振り返りテスト実施)	
			14時40分 - 14時50分	休憩		
第9回	11月13日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 応用① ノーコード・ローコード概論	①業務システムについて ②ノーコードについて ③ローコードについて	
			15時40分 - 15時50分	第8回講義テスト	(第8回の講義テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第7回講義内容振り返りテスト、第8回講義テストの解説)	
			13時00分 - 13時40分	総論講義(1)	コマンドセンター概論	高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授)
			13時40分 - 14時40分	総論講義(2)	コマンドセンター立ち上げ~運用	笹森 大輔 (社会医療法人医翔会 札幌白石記念病院)
			14時40分 - 14時50分	休憩		
第10回	11月27日 (木)	13:00 ~ 16:00	14時50分 - 15時40分	D X 応用② 地域連携の技術論	①地域医療連携 ②地域医療介護連携 ③地域医療介護連携の運用・維持継続	
			15時40分 - 15時50分	第9回講義テスト	(第9回の講義テスト実施)	
			15時50分 - 16時00分	テスト解説	(第8回講義内容振り返りテスト、第9回講義テストの解説)	
			13時00分 - 14時30分	総論講義(1)	DXと地域医療	高橋 肇 (社会医療法人高橋病院 理事長)
			14時30分 - 14時40分	休憩		
			14時40分 - 15時10分	各論講義	運営戦略 (オンプレミスとの賢い付き合い方とクラウドネイティブへの移行)	小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)
15時10分 - 15時30分	総括		高橋 泰 (国際医療福祉大学 教授) 小林 土巳宏 (㈱MEMORI 代表取締役)			
15時30分 - 15時40分	第3回確認テスト	(第1回~第10回講義内容を基にした確認テスト実施)				
15時40分 - 15時50分	テスト解説	(第3回確認テストの解説実施)				
15時50分 - 16時00分	受講者アンケート					